

小松 壮 議員

統括主幹	課長	部長	教育長

No.3 スポーツ施設の予約について**(1) スポーツ施設のインターネット予約の状況**

Q 現在、インターネットの普及に伴い、様々な場面で紙媒体からインターネット媒体へ情報源がシフトされてきております。時間に追われ、忙しい生活の中、自分の都合のよい時間に必要な情報の入手や、窓口足を運ぶことなく多種多様な予約が可能となれば、生活の利便性がさらに向上するものと認識しております。

そこで、岡谷市におけるスポーツ施設のインターネット予約の現状をお聞きいたします。

A【教育部長】

岡谷市のスポーツ施設及び学校体育施設の現状での予約方法については、利用者の予約に対する平等性、公平性を確保するため、毎月開催しております予約調整会議に出席し、翌月分の予約をしていただく方法としております。また、予約調整会議後につきましては、利用日の前日まで市民総合体育館窓口での予約受付が可能となっております。

インターネット環境を活用しての予約については、岡谷市では公共施設予約システムが構築されており、カルチャーセンターやテクノプラザおかや等の公共施設の予約が可能となっております。

利用方法については、団体等がID番号を取得し、システムより仮予約をし、指定の窓口で使用料を支払い、本予約となる仕組みとなっております。しかしながら、スポーツ施設及び学校体育施設については、本システムからの予約状況の確認は可能ですが、事務の煩雑化や平等性、公平性の確保の観点など様々な課題があることから、他の公共施設と同様な仮予約までの運用には至っていないのが現状であります。

2回目

Q いろいろな経緯があり、現在の予約システムの方法に落ち着いていることと思います。この方法で利用者も特に問題がなく、予約されて利用できていればよいという考えも理解できますが、やはりネットを最大限に生かし、利用者にとっての利便性のさらなる向上や、管理者にとっても人件費や労力の軽減にも結びつくのであれば、やはり取り入れていくことを検討していくことは必要であると考えます。

そこで、スポーツ施設の予約に当たり、今後のインターネット予約の可能性についてお考えをお聞きいたします。

A【教育部長】

岡谷市は様々な団体が多種多様な運動、スポーツに取り組むスポーツがとても盛んな地域だというふうに認識しているところでございます。

昨年度策定いたしました第2次岡谷市スポーツ推進計画、はつらつ岡谷スポーツプランでは、利用者の利便性を図るため、インターネット等により施設予約が可能となるシステム構築に向け、研究を進めますというふうに掲げているというところがございます。

インターネット予約につきましては、実施している他の自治体によると、メリット、デメリットがあるとお聞きしておりますので、平等性、公平性の確保と地域のスポーツの現状等をしっかり把握し、当市に合った方法を指定管理者等ともよく協議しながら、構築に向けて研究を進めてまいりたいというふうに考えております。

《要望》

利用されているところでは、メリット、デメリットがあるというようなお言葉をいただいているようでございますが、ぜひ研究をしていっていただきたいと思っております。

施設利用者にとって、ネット上で施設の空き状況の把握は現在でもできますが、空いている施設を瞬時にネット上で予約ができれば、体育館の窓口へ行く必要性も減りますし、かなりの利便性向上にもなります。利用促進にも大きな貢献をすることと考えます。

また、施設管理者も来館者の対応が減ることでしょうし、その分ほかの仕事ができます。どうか前向きに検討していただきますようよろしくお願いをいたします。

(2) スポーツ施設の予約に伴うキャンセルの取り扱いの状況

- Q 市民をはじめ、多くのスポーツに取り組む方は、競技団体、職場や地域の仲間などで市内スポーツ施設や学校体育施設を予約し、運動やスポーツに取り組んでおります。しかしながら、都合により、予約はしたが使用できなくなり、キャンセルするケースもあると思っておりますが、限られた施設を有効利用するために、キャンセルの取扱いについてお聞きいたします。

A【教育部長】

現在、施設予約のキャンセルの取扱いについては、雨天など天候不順により使用できなかった場合や予約調整会議後から1週間以内であれば、使用料をご負担いただくことなくキャンセルを受け付けております。

しかしながら、それ以降のキャンセルについては、安易に必要以上に予約し、他の団体の利用に影響を及ぼすことを防止するため、キャンセルは可能であります。使用料の支払いをいただいております。

なお、昨年度の天候不順によるキャンセルの件数は、学校体育施設はなく、市営岡谷球場等の屋外スポーツ施設での10件となっております。また、予約調整会議後1週間以内のキャンセルは、スポーツ施設及び学校体育施設ともございませんでした。

2回目

Q 使用しなかったが予約されていたため予約が取れなかった、しかし当日はその施設が使用されていなかったなど、キャンセルされていないケースがあるとお聞きしております。

もし使用しないのであればキャンセルの手続きを取っていただき、多くの皆様に利用していただいたほうがよいと考えますが、そのあたりの考え方についてお聞きいたします。

A【教育部長】

岡谷市では、安定的かつ効率的な管理運営により、施設の稼働率を高めるとともに有効活用を図るため、指定管理者制度を導入し、きめ細やかな施設運営に努めているところでございます。

施設予約の目的であります、大会及びイベントの開催、個人での利用等、その目的は様々であります。

このような中、キャンセルについては、参加者が集まらないですとか他の施設にて行うなど、様々な理由であることを把握しているところでございますけれども、予約し利用する側の配慮として、手続を行うことはお互いのマナーというふうに考えているところでございます。

岡谷市といたしましても、多くの皆様に各施設を利用していただくことが本市のスポーツ振興や健康増進にもつながると考えておりますので、使用団体へは、予約調整会議や岡谷市スポーツ協会、岡谷市スポーツ少年団等を通じまして、キャンセルの取扱いの再確認や施設管理者への連絡等を徹底いただくよう、周知をしまいたいというふうに考えております。

《要望》

ぜひ周知のほどをよろしく願いいたします。

岡谷市は本当にスポーツ熱が高く、施設利用も多くの方が利用されており、思うような時間帯や場所が取れないケースも多々あります。

そうしたときに、キャンセルをされずに遊んでいるグラウンドや体育館があったのでは大変に残念です。やむを得ずその日の練習や試合を休みにしている団体が出ています。どうかみんなの施設として、利用者にとって最善の方法を検討いただきますようお願いをいたします。

最後になりますが、今スポーツ団体を立ち上げるのに、少子化のせいで岡谷市だけとか下諏訪町だけといった各自治体だけの単独チームをつくることは非常に困難であります。広域から子供たちを募集してチームをつくるのが基本となってきております。そういった現状を踏まえ、スポーツ団体の規約の見直しや施設利用も、広域的に気軽に利用できるようになってほしいと願っております。